

「骨塩定量(DIP)」 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目につきまして、『原発性骨粗鬆症の診断基準(2012 年度改訂版)』に準拠し、骨塩定量(DIP)の男性基準値および報告書の記載内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内致します。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目

- 2090 骨塩定量(DIP)

変更内容

コードNo.	検査項目名	変更箇所	新	旧
2090	骨塩定量(DIP)	基準値	女性 YAM 値:2.864 男性 YAM 値:2.984 (診断基準は別掲参照)	女性 YAM 値:2.864 男性 YAM 値:2.907(参考値)

実施期日

- 平成 26 年 4 月 1 日(火)受付分より

※詳細は裏面にてご確認下さい。

骨塩定量(DIP 法)における男性基準値変更

YAM: 若年成人平均値 (20~44 歳)

	YAM値	YAM 80%値	YAM 70%値
新	2.984	2.387	2.089
旧	2.907	2.326	2.035

新基準値:『原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)』より引用

これまで、20~44歳までのYAM値データがなく、『原発性骨粗鬆症の診断基準(1996年度改訂版)』に記載された20~24歳の平均骨密度をYAMと仮定し、YAM値およびその80%値、70%値を参考値として報告。

骨塩定量(DIP 法)報告書の改訂内容

『原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)』に準拠し、診断基準および基準値を変更致します。

[現行報告書 表面]

【今回測定値欄】
男性基準値のプロット範囲を変更します。

【原発性骨粗鬆症診断基準欄】
新判定基準を記載します。

<原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)>

I. 脆弱性骨折あり

1. 椎体骨折 または大腿骨近位部骨折あり
2. その他の脆弱性骨折があり、骨密度がYAMの80%未満

II. 脆弱性骨折なし
骨密度がYAMの70%以下または-2.5SD以下

【男性YAM値欄】
男YAM値
2.984
に変更します。

【参考資料】

日本骨代謝学会、日本骨粗鬆症学会 合同 原発性骨粗鬆症診断基準改訂検討委員会:
『原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版)』 Osteoporosis Japan 21,9-21,2013.